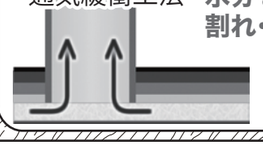
人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

70号

大日化成株式会社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755　FAX：06-6909-6702
URL：https://dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法　水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます

BIGSUN
RX 工法

2025年 新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年も、多くの皆様のご支援に支えられ、新たな挑戦を続けることができました。ここの場をお借りし、改めて感謝を申し上げます。

昨年、日本では石破総理、アメリカではトランプが大統領選で勝利しました。

トランプ大統領はウクライナ戦争を終結させると公言しておりますが、早期に紛争終結出来るのか不明ですし、イスラエルとハマス・イランとの紛争は長期の紛争が予想されます。

東アジアにおきましても、習近平が台湾を2027年までに統合する方針であり、沖縄も中国の領土だと言い始めております。各国の首脳はトランプ大統領、習近平、プーチン大統領の言動に困惑しながら国の政策を決定しています。

我国も混沌とした世界情勢の中、石破総理にはまず国民の政治不信を払拭して、この難局を安全、安心な国に導いてくれることを切に願っております。

経済面では円安の影響で、外国人観光客が日本中の有名所に大勢来過ぎている様に思えます。都市部の宿泊費は倍近くなり、原料、人件費の高騰は何処まで上がるのか心配ですが、皆様には大日製品を安定供給していきたいと思います。

大日化成は「独創の技術で明日を拓く」を掲げ、皆様と共に、変わりゆく時代に柔軟に対応しながら成長を目指してまいりました。2024年の新商品「BIGSUNトップ御影石」は柔軟で自己消火性を有し高級な美観で超耐候性に特に施主様、設計者様、リフォーム業者様から好評を頂きました。

また、人材の育成とチームワークの強化にも力を入れ、全社員が一体感を持って取り組む企業風土を育てています。一人ひとりの個性という職場環境を整備し力が発揮されることで、社員一同が高いモチベーションで働き、皆様に最高の価値をご提供できるよう努めてまいります。

土木・建築の分野では、これまでに蓄積してきた技術と経験を生かし、より革新的なサービスの提供に向けて開発を進めてまいります。

お客様にとってより身近で、役立つ存在となれるよう、新しい製品やサービスの導入を計画しております。皆様の生活や事業における課題解決に寄り添い、共に未来を築いていきたいと考えています。

今年も、大日化成は皆様と共に成長し、信頼される企業であり続けるため歩んでまいります。引き続きのご愛顧とご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

代表取締役社長　小林直樹
大日化成製品の使用、施工動画集は以下を参照して頂ければ幸いです。
https://www.youtube.com/@dainichikasei

仮防水材 一刻（ひととき）

弊社の仮防水材一刻（ひととき）の紹介をします。2017年より販売しており、主にアスファルト防水、シート防水等の改修工事の際の仮防水材として、販売、採用されております。

材料は液材と粉材の2材型で、液材と粉材を1：1で配合すればローラー施工可能な仮防水材（防水層塗布量0.8～1.2kg/㎡）となり、液材と粉材を1：2で配合すれば、仮防水材兼下地調整材として、コテで施工可能な材料（防水層塗布量1.0～2.0kg/㎡）となります。

既存防水材を撤去した際の下地の不陸の大きさにより、施工方法を選べる為、ユーザー様に大変好評です。

数年前まで、公共の改修工事における仮防水は仕様書の明細等に入っておらず、施工業社が漏水を発生させないように、予算がない中、施工業者の判断で、施工するという状況でした。

しかしながらこの数年で、ゲリラ豪雨増加の影響等もあり、公共工事における仮防水の必要性が認識され、関西地区、九州地区を中心に、公共改修工事の仕様書に仮防水の予算が付き始めました。今後は全国的な動きになると予想されます。

発売間もない頃に宮崎県内で施工した例を紹介します。ある中学校の屋上部分のアスファルト防水撤去後の仮防水として、一刻を採用してもらいました。大規模な面積だったため、部分的にアスファルトを撤去し、その箇所に一刻を施工しました。

翌日以降にウレタン防水を施工し、問題がなかったとの報告を聞いております。一刻の施工が簡単であること、硬化が速い点、耐溶剤性能がある点等を評価してもらいました。

当時は仮防水材としての使用方法しかなかったため、施工店、販売店の担当者から、この材料で粉の配合を2倍にして、下地調整材を兼ねる事はできないか？との無茶な要望があり、技術部の担当者にも「また、無理なこと言って」と嫌がられましたが、今となっては良いアイデアをもらい、製品改良のきっかけとなりました。

最後に仮防水の問題点について記します。

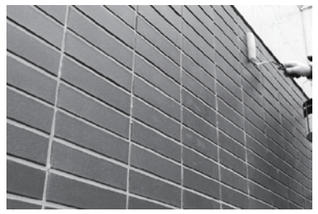
仮防水には業界的な定義がありません。試験規格、塗布量等、何も決まったものがありません。仮防水の施工後、次の防水が施工されるまで、何日大丈夫か？このような質問が頻繁にあり、いつも回答に苦慮します。

仮防水材は既存の防水層を撤去して次の防水層を施工するまでの一時（ひととき）だけ漏水を防止する材料ですので、どこまでの防水性能を求めるのか本防水との線引きが難しく、今後の課題でもあります。

今後も様々な現場に採用されるように、ユーザー様、販売店様の要望に応えられるように製品開発をすすめたいと思います。

スカイコートW
＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜な為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。



透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

主な特長

1．オール水系
2．超高性能被膜
3．優れた施工性
4．防カビ・防藻機能

詳しくは
YouTube
大日化成
チャンネルで

大日化成チャンネル

こんなところで活躍しています

駐輪場屋根（VUS500）

下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE
スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

EPC－T
2材型･水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下団１種合格品

エポフィラー
水系エポキシモルタルでありながら画期的な２材で使いやすい

プライマーE
各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルエース
＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞
コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

**速硬
軽量
薄塗りから
厚塗りまで可能
取扱簡単!!**